平成２０年度　病院事業決算状況　　都道府県名 宮城県　　総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・呼吸器病センター	2
-	精神医療センター	3
-	がんセンター	4
-	こども病院（地方独立行政法人）	5
仙台市	市立病院	6
石巻市	石巻市立病院	7
石巻市	石巻市立雄勝病院	8
石巻市	石巻市立牡鹿病院	9
塩竈市	塩竈市立病院	10
気仙沼市	気仙沼市立病院	11
登米市	登米市立佐沼病院	12
登米市	登米市立米谷病院	13
登米市	登米市立豊里病院	14
登米市	登米市立よねやま病院	15
栗原市	栗原市立栗原中央病院	16
栗原市	栗原市立若柳病院	17
栗原市	栗原市立栗駒病院	18
大崎市	大崎市民病院	19
大崎市	大崎市民病院鳴子温泉分院	20
大崎市	大崎市民病院岩出山分院	21
大崎市	大崎市民病院鹿島台分院	22
蔵王町	蔵王町国民健康保険蔵王病院	23
川崎町	国民健康保険川崎病院	24
丸森町	丸森町国民健康保険丸森病院	25
涌谷町	涌谷町国民健康保険病院	26
美里町	美里町立南郷病院	27
女川町	女川町立病院	28
本吉町	本吉町国民健康保険病院	29
南三陸町	公立志津川病院	30
白石市外二町組合	公立刈田綜合病院	31
黒川地域行政事務組合	公立黒川病院	32
加美郡保健医療福祉行政事務組合	公立加美病院	33
大河原町外１市２町保健医療組合	みやぎ県南中核病院	34

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	
病院名	循環器・呼吸器病センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド Ｉ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,314 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	７：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	150	44.0	44.7	50.2
療養	-	-	-	-
結核	50	30.0	35.9	34.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	40.5	42.5	46.2
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	1.4	14.9

設立団体の状況	
人口（人）	2,360,218
決算規模（千円）	783,454,121
標準財政規模（千円）	468,917,024

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	64.3
修正医業収支金額（千円）	2,123,063

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	430,283	885,661
資本勘定繰入	246,394	246,394
計	676,677	1,132,055

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率（%）
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	31.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成20年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,019,228			
1 経常収益	3,006,964			
(1) 医業収益	2,131,763			
① 入院収益	1,758,775			
② 外来収益	352,794			
診療収入計	2,111,569			
③ その他医業収益	20,194			
(うち他会計負担金)	8,700			
(2) 医業外収益	875,201			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	864,697			
(3) 特別利益	12,264			
(うち他会計繰入金)	12,264			
総費用	3,459,562			
2 経常費用	3,436,389			
(1) 医業費用	3,299,550			
① 職員給与費	1,742,226	81.7	55.7	56.9
② 材料費	851,532	39.9	25.4	23.0
(うち薬品費)	159,630	7.5	13.0	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	691,902	32.5	11.7	11.1
③ 減価償却費	105,832	5.0	8.0	7.8
④ 経費	578,679	27.1	23.6	27.5
(うち委託料)	289,311	13.6	10.3	11.0
⑤ 研究研修費	8,474			
⑥ 資産減耗費	12,807			
(2) 医業外費用	136,839			
(うち支払利息)	54,714	2.6	3.0	3.2
(3) 特別損失	23,173			
損益 経常損益	-429,425			
損益 純損益	-440,334			
累積欠損金	3,308,966			
経常収支比率	87.5		95.5	93.8
医業収支比率	64.6		88.1	86.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		13.7	14.4
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		15.8	16.6
他会計繰入金対総収益比率	29.3		14.2	15.0
実質収益対経常費用比率	62.1		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成20年度
資産合計	4,381,321
1 固定資産	3,510,529
(1) 有形固定資産	3,509,930
(2) 無形固定資産	599
(3) 投資	-
2 流動資産	798,752
(1) 現金及び預金	144,748
(2) 未収金	607,924
(3) 貯蔵品	45,080
3 繰延勘定	72,040
負債合計	3,742,618
1 固定負債	5,937
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	5,937
2 流動負債	3,736,681
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	439,289
資本合計	638,703
1 資本金	2,931,383
(1) 自己資本金	109,863
(2) 借入資本金	2,821,520
2 剰余金	-2,292,680
(1) 資本剰余金	1,016,286
(2) 利益剰余金	-3,308,966
負債・資本合計	4,381,321
不良債務	2,937,929
実質資金不足額	2,937,929

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	
病院名	精神医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,234 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20年度	19年度	18年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	345	68.9	71.8	77.9
感染症	-	-	-	-
計	345	68.9	71.8	77.9
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況	
人口 (人)	2,360,218
決算規模 (千円)	783,454,121
標準財政規模 (千円)	468,917,024

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	68.6
修正医業収支金額 (千円)	1,736,380

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	839,736	1,030,089
資本勘定繰入	142,448	142,448
計	982,184	1,172,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20年度	-	-
19年度	-	-
18年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	31.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成20年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,851,510			
1 経常収益	2,851,510			
(1) 医業収益	1,736,380			
① 入院収益	1,421,863			
② 外来収益	301,731			
診療収入計	1,723,594			
③ その他医業収益	12,786			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,115,130			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,030,089			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,584,131			
2 経常費用	2,584,131			
(1) 医業費用	2,529,496			
① 職員給与費	1,792,365	103.2	55.7	100.0
② 材料費	186,387	10.7	25.4	13.2
(うち薬品費)	168,914	9.7	13.0	9.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,473	1.0	11.7	1.3
③ 減価償却費	67,987	3.9	8.0	9.0
④ 経費	472,869	27.2	23.6	27.0
(うち委託料)	248,037	14.3	10.3	10.0
⑤ 研究研修費	7,810			
⑥ 資産減耗費	2,078			
(2) 医業外費用	54,635			
(うち支払利息)	19,704	1.1	3.0	5.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	267,379			
損益 純損益	267,379			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.3		95.5	98.1
医業収支比率	68.6		88.1	66.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.1		13.7	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	59.3		15.8	57.1
他会計繰入金対総収益比率	36.1		14.2	37.0
実質収益対経常費用比率	70.5		82.4	62.0

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成20年度
資産合計	2,884,362
1 固定資産	2,178,649
(1) 有形固定資産	2,178,323
(2) 無形固定資産	326
(3) 投資	-
2 流動資産	681,511
(1) 現金及び預金	144,761
(2) 未収金	532,359
(3) 貯蔵品	3,891
3 繰延勘定	24,202
負債合計	-1,095,630
1 固定負債	7,306
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	7,306
2 流動負債	-1,102,936
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	275,070
資本合計	3,979,992
1 資本金	1,445,238
(1) 自己資本金	178,862
(2) 借入資本金	1,266,376
2 剰余金	2,534,754
(1) 資本剰余金	1,035,787
(2) 利益剰余金	1,498,967
負債・資本合計	2,884,362
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	
病院名	がんセンター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,802 ㎡	指定病院の状況	が
診療科数	13	看護配置	7：1
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	20年度	19年度	18年度
一般	383	76.9	75.5	80.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	383	76.9	75.5	80.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.4	2.0	26.1

設立団体の状況	
人口（人）	2,360,218
決算規模（千円）	783,454,121
標準財政規模（千円）	468,917,024

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.4
修正医業収支金額（千円）	6,005,235

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	583,985	1,592,619
資本勘定繰入	570,151	570,151
計	1,154,136	2,162,770

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
20年度	-	-
19年度	-	-
18年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	31.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書　(千円・%)

区分	平成20年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,688,733			
1 経常収益	7,688,733			
(1) 医業収益	6,005,235			
① 入院収益	4,520,601			
② 外来収益	1,398,851			
診療収入計	5,919,452			
③ その他医業収益	85,783			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,683,498			
(うち国・都道府県補助金)	13,084			
(うち他会計補助・負担金)	1,592,619			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,950,438			
2 経常費用	7,950,438			
(1) 医業費用	7,373,101			
① 職員給与費	3,754,603	62.5	55.7	58.3
② 材料費	1,759,674	29.3	25.4	25.0
(うち薬品費)	1,023,561	17.0	13.0	12.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	736,113	12.3	11.7	11.9
③ 減価償却費	502,150	8.4	8.0	8.5
④ 経費	1,288,694	21.5	23.6	24.0
(うち委託料)	760,132	12.7	10.3	11.2
⑤ 研究研修費	59,665			
⑥ 資産減耗費	8,315			
(2) 医業外費用	577,337			
(うち支払利息)	371,589	6.2	3.0	3.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-261,705			
損益 純損益	-261,705			
累積欠損金	1,341,307			
経常収支比率	96.7		95.5	93.0
医業収支比率	81.4		88.1	85.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.7		13.7	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.5		15.8	15.8
他会計繰入金対総収益比率	20.7		14.2	14.0
実質収益対経常費用比率	76.7		82.4	80.3

貸借対照表　(千円・%)

区分	平成20年度
資産合計	14,001,862
1 固定資産	12,737,052
(1) 有形固定資産	12,726,808
(2) 無形固定資産	10,244
(3) 投資	-
2 流動資産	1,178,795
(1) 現金及び預金	144,894
(2) 未収金	941,104
(3) 貯蔵品	91,747
3 繰延勘定	86,015
負債合計	-1,345,438
1 固定負債	27,045
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	27,045
2 流動負債	-1,372,483
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	533,985
資本合計	15,347,300
1 資本金	9,528,887
(1) 自己資本金	601,760
(2) 借入資本金	8,927,127
2 剰余金	5,818,413
(1) 資本剰余金	7,159,720
(2) 利益剰余金	-1,341,307
負債・資本合計	14,001,862
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	
病院名	こども病院（地方独立行政法人）

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20年度	19年度	18年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況	
人口 (人)	2,360,218
決算規模 (千円)	783,454,121
標準財政規模 (千円)	468,917,024

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20年度	-	-
19年度	-	-
18年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	31.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成20年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	148,322			
1 経常収益	148,322			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	148,322			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	148,322			
2 経常費用	148,322			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	55.7	58.3
② 材料費	-	-	25.4	20.4
(うち薬品費)	-	-	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	7.9
③ 減価償却費	-	-	8.0	8.0
④ 経費	-	-	23.6	29.6
(うち委託料)	-	-	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	148,322			
(うち支払利息)	148,322	-	3.0	3.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		95.5	93.4
医業収支比率	-		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	-		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	100.0		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成20年度
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金	-
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	-
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	-
資本合計	-
1 資本金	-
(1) 自己資本金	-
(2) 借入資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	仙台市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,918 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	18	看護配置	７：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	501	81.6	85.5	87.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	16	34.2	31.7	40.5
感染症	8	7.7	1.2	0.3
計	525	79.0	82.6	84.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.9	13.9	14.3

設立団体の状況	
人口 (人)	1,025,098
決算規模 (千円)	407,602,445
標準財政規模 (千円)	227,466,488

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	83.6
修正医業収支金額 (千円)	9,367,354

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,912,039	2,079,809
資本勘定繰入	509,174	587,926
計	2,421,213	2,667,735

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	36.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,665,323			
1 経常収益	11,639,402			
(1) 医業収益	10,448,911			
① 入院収益	7,040,040			
② 外来収益	2,243,309			
診療収入計	9,283,349			
③ その他医業収益	1,165,562			
(うち他会計負担金)	1,081,557			
(2) 医業外収益	1,190,491			
(うち国・都道府県補助金)	38,870			
(うち他会計補助・負担金)	998,252			
(3) 特別利益	25,921			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,619,212			
2 経常費用	11,482,060			
(1) 医業費用	11,204,530			
① 職員給与費	6,505,497	62.3	55.7	50.1
② 材料費	2,090,843	20.0	25.4	28.7
(うち薬品費)	784,041	7.5	13.0	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,306,802	12.5	11.7	14.0
③ 減価償却費	376,954	3.6	8.0	7.8
④ 経費	2,167,833	20.7	23.6	21.0
(うち委託料)	1,095,798	10.5	10.3	9.9
⑤ 研究研修費	56,314			
⑥ 資産減耗費	7,089			
(2) 医業外費用	277,530			
(うち支払利息)	26,477	0.3	3.0	2.8
(3) 特別損失	137,152			
損益 経常損益	157,342			
損益 純損益	46,111			
累積欠損金	3,814,750			
経常収支比率	101.4		95.5	97.8
医業収支比率	93.3		88.1	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.9		13.7	11.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		15.8	12.6
他会計繰入金対総収益比率	17.8		14.2	11.9
実質収益対経常費用比率	83.3		82.4	86.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	13,936,554
1 固定資産	10,598,278
(1) 有形固定資産	10,577,765
(2) 無形固定資産	17,513
(3) 投資	3,000
2 流動資産	3,338,276
(1) 現金及び預金	1,555,975
(2) 未収金	1,724,959
(3) 貯蔵品	57,247
3 繰延勘定	-
負債合計	1,347,190
1 固定負債	300,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	250,000
(4) 引当金	50,000
2 流動負債	1,047,190
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	995,370
資本合計	12,589,364
1 資本金	10,817,390
(1) 自己資本金	9,217,182
(2) 借入資本金	1,600,208
2 剰余金	1,771,974
(1) 資本剰余金	5,586,724
(2) 利益剰余金	-3,814,750
負債・資本合計	13,936,554
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	石巻市
病院名	石巻市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド Ｉ 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,594 ㎡	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	14	看護配置	7：1
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	206	68.6	74.8	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	206	68.6	74.8	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		14.1	14.3	15.3

設立団体の状況	
人口 (人)	167,324
決算規模 (千円)	57,123,879
標準財政規模 (千円)	40,633,464

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	74.8
修正医業収支金額 (千円)	2,948,103

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	653,307	1,037,042
資本勘定繰入	178,481	273,712
計	831,788	1,310,754

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	717,379	17.6
19 年度	1,184,249	27.8
18 年度	1,365,129	34.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	194.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	717,379
健全化法上の資金不足比率 (%)	17.6

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成20年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,044,526			
1 経常収益	4,004,526			
(1) 医業収益	3,174,860			
① 入院収益	2,127,397			
② 外来収益	731,201			
診療収入計	2,858,598			
③ その他医業収益	316,262			
(うち他会計負担金)	226,757			
(2) 医業外収益	829,666			
(うち国・都道府県補助金)	7,674			
(うち他会計補助・負担金)	770,285			
(3) 特別利益	40,000			
(うち他会計繰入金)	40,000			
総費用	4,195,820			
2 経常費用	4,195,820			
(1) 医業費用	3,940,334			
① 職員給与費	1,674,995	52.8	55.7	56.9
② 材料費	716,321	22.6	25.4	23.0
(うち薬品費)	375,498	11.8	13.0	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	340,823	10.7	11.7	11.1
③ 減価償却費	240,466	7.6	8.0	7.8
④ 経費	1,295,011	40.8	23.6	27.5
(うち委託料)	415,460	13.1	10.3	11.0
⑤ 研究研修費	11,183			
⑥ 資産減耗費	2,358			
(2) 医業外費用	255,486			
(うち支払利息)	176,552	5.6	3.0	3.2
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-191,294			
損益 純損益	-151,294			
累積欠損金	6,866,950			
経常収支比率	95.4		95.5	93.8
医業収支比率	80.6		88.1	86.4
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		13.7	14.4
他会計繰入金対医業収益比率	31.4		15.8	16.6
他会計繰入金対総収益比率	25.6		14.2	15.0
実質収益対経常費用比率	71.7		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成20年度
資産合計	6,901,274
1 固定資産	6,303,767
(1) 有形固定資産	6,303,767
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	597,507
(1) 現金及び預金	114,584
(2) 未収金	461,703
(3) 貯蔵品	21,220
3 繰延勘定	-
負債合計	2,109,952
1 固定負債	700,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	700,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,409,952
(1) 一時借入金	1,180,000
(2) 未払金及び未払費用	192,884
資本合計	4,791,323
1 資本金	10,111,142
(1) 自己資本金	4,304,155
(2) 借入資本金	5,806,987
2 剰余金	-5,319,819
(1) 資本剰余金	1,547,131
(2) 利益剰余金	-6,866,950
負債・資本合計	6,901,275
不良債務	812,445
実質資金不足額	812,445

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	石巻市
病院名	石巻市立雄勝病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	3,015 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	3	看護配置	２０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	-	-	-	96.9
療養	40	95.2	87.4	84.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	95.2	87.4	85.9
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	31.0

設立団体の状況	
人口 (人)	167,324
決算規模 (千円)	57,123,879
標準財政規模 (千円)	40,633,464

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	75.2
修正医業収支金額 (千円)	404,117

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	100,973	126,050
資本勘定繰入	16,357	31,380
計	117,330	157,430

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	717,379	17.6
19 年度	1,184,249	27.8
18 年度	1,365,129	34.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	194.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	717,379
健全化法上の資金不足比率 (%)	17.6

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	546,270			
1 経常収益	546,270			
(1) 医業収益	446,109			
① 入院収益	226,055			
② 外来収益	160,898			
診療収入計	386,953			
③ その他医業収益	59,156			
(うち他会計負担金)	41,992			
(2) 医業外収益	100,161			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	84,058			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	567,588			
2 経常費用	548,935			
(1) 医業費用	537,626			
① 職員給与費	289,715	64.9	55.7	63.7
② 材料費	118,860	26.6	25.4	22.8
(うち薬品費)	97,295	21.8	13.0	16.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,565	4.8	11.7	5.2
③ 減価償却費	5,498	1.2	8.0	5.7
④ 経費	122,728	27.5	23.6	34.1
(うち委託料)	38,705	8.7	10.3	15.9
⑤ 研究研修費	105			
⑥ 資産減耗費	720			
(2) 医業外費用	11,309			
(うち支払利息)	1,234	0.3	3.0	2.4
(3) 特別損失	18,653			
損益 経常損益	-2,665			
損益 純損益	-21,318			
累積欠損金	494,709			
経常収支比率	99.5		95.5	97.1
医業収支比率	83.0		88.1	78.9
他会計繰入金対経常収益比率	23.1		13.7	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	28.3		15.8	29.4
他会計繰入金対総収益比率	23.1		14.2	23.0
実質収益対経常費用比率	76.6		82.4	74.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	430,968
1 固定資産	317,591
(1) 有形固定資産	317,591
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	113,377
(1) 現金及び預金	50,967
(2) 未収金	55,400
(3) 貯蔵品	7,010
3 繰延勘定	-
負債合計	18,347
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	18,347
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	16,054
資本合計	412,621
1 資本金	699,231
(1) 自己資本金	685,345
(2) 借入資本金	13,886
2 剰余金	-286,610
(1) 資本剰余金	205,099
(2) 利益剰余金	-491,709
負債・資本合計	430,968
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	石巻市
病院名	石巻市立牡鹿病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	3,588 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	40	30.1	34.4	46.0
療養	-	-	-	13.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	30.1	34.4	41.1
平均在院日数（一般病床のみ）		20.7	21.4	22.8

設立団体の状況	
人口 (人)	167,324
決算規模 (千円)	57,123,879
標準財政規模 (千円)	40,633,464

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	72.1
修正医業収支金額 (千円)	409,672

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	88,114	135,426
資本勘定繰入	1,409	2,818
計	89,523	138,244

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	717,379	17.6
19 年度	1,184,249	27.8
18 年度	1,365,129	34.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	194.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	717,379
健全化法上の資金不足比率 (%)	17.6

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	559,493			
1 経常収益	551,876			
(1) 医業収益	453,372			
① 入院収益	92,972			
② 外来収益	297,825			
診療収入計	390,797			
③ その他医業収益	62,575			
(うち他会計負担金)	43,700			
(2) 医業外収益	98,504			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	91,726			
(3) 特別利益	7,617			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	655,805			
2 経常費用	580,845			
(1) 医業費用	568,523			
① 職員給与費	256,314	56.5	55.7	63.7
② 材料費	163,088	36.0	25.4	22.8
(うち薬品費)	144,582	31.9	13.0	16.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,506	4.1	11.7	5.2
③ 減価償却費	3,151	0.7	8.0	5.7
④ 経費	143,913	31.7	23.6	34.1
(うち委託料)	51,395	11.3	10.3	15.9
⑤ 研究研修費	253			
⑥ 資産減耗費	1,804			
(2) 医業外費用	12,322			
(うち支払利息)	387	0.1	3.0	2.4
(3) 特別損失	74,960			
損益 経常損益	-28,969			
損益 純損益	-96,312			
累積欠損金	568,671			
経常収支比率	95.0		95.5	97.1
医業収支比率	79.7		88.1	78.9
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		13.7	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.9		15.8	29.4
他会計繰入金対総収益比率	24.2		14.2	23.0
実質収益対経常費用比率	71.7		82.4	74.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,809,069
1 固定資産	1,697,380
(1) 有形固定資産	1,697,380
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	111,689
(1) 現金及び預金	36,246
(2) 未収金	54,768
(3) 貯蔵品	20,675
3 繰延勘定	-
負債合計	111,653
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	111,653
(1) 一時借入金	80,000
(2) 未払金及び未払費用	30,101
資本合計	1,697,415
1 資本金	592,476
(1) 自己資本金	592,476
(2) 借入資本金	-
2 剰余金	1,104,939
(1) 資本剰余金	1,673,610
(2) 利益剰余金	-568,671
負債・資本合計	1,809,068
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	塩竈市
病院名	塩竈市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,495 ㎡	指定病院の状況	救臨
診療科数	15	看護配置	１０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	161	71.3	62.4	70.3
療養	38	79.1	74.9	20.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	72.8	64.8	60.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.0	15.0	15.8

設立団体の状況	
人口（人）	59,357
決算規模（千円）	18,986,924
標準財政規模（千円）	11,832,370

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.1
修正医業収支金額（千円）	2,180,293

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	275,201	895,000
資本勘定繰入	2,500	15,000
計	277,701	910,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
20 年度	390,195	17.1
19 年度	2,130,186	97.4
18 年度	2,207,196	114.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	223.9
健全化法上の資金不足額（千円）	390,195
健全化法上の資金不足比率（%）	17.1

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,098,655			
1 経常収益	2,622,529			
(1) 医業収益	2,281,293			
① 入院収益	1,408,806			
② 外来収益	653,365			
診療収入計	2,062,171			
③ その他医業収益	219,122			
(うち他会計負担金)	101,000			
(2) 医業外収益	341,236			
(うち国・都道府県補助金)	2,827			
(うち他会計補助・負担金)	324,000			
(3) 特別利益	476,126			
(うち他会計繰入金)	470,000			
総費用	2,813,951			
2 経常費用	2,785,067			
(1) 医業費用	2,688,498			
① 職員給与費	1,333,341	58.4	55.7	58.3
② 材料費	508,506	22.3	25.4	20.4
(うち薬品費)	284,995	12.5	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	194,184	8.5	11.7	7.9
③ 減価償却費	76,248	3.3	8.0	8.0
④ 経費	765,174	33.5	23.6	29.6
(うち委託料)	263,687	11.6	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	5,008			
⑥ 資産減耗費	221			
(2) 医業外費用	96,569			
(うち支払利息)	49,907	2.2	3.0	3.1
(3) 特別損失	28,884			
損益 経常損益	-162,538			
損益 純損益	284,704			
累積欠損金	5,107,989			
経常収支比率	94.2		95.5	93.4
医業収支比率	84.9		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	28.9		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	78.9		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,662,447
1 固定資産	1,142,987
(1) 有形固定資産	1,142,841
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資	-
2 流動資産	519,460
(1) 現金及び預金	96,480
(2) 未収金	400,701
(3) 貯蔵品	22,279
3 繰延勘定	-
負債合計	2,488,455
1 固定負債	1,578,800
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	1,378,800
(3) 他会計借入金	200,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	909,655
(1) 一時借入金	700,000
(2) 未払金及び未払費用	195,678
資本合計	-826,008
1 資本金	3,574,174
(1) 自己資本金	2,980,298
(2) 借入資本金	593,876
2 剰余金	-4,400,182
(1) 資本剰余金	707,807
(2) 利益剰余金	-5,107,989
負債・資本合計	1,662,447
不良債務	390,195
実質資金不足額	390,195
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	気仙沼市
病院名	気仙沼市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,145 ㎡	指定病院の状況	救臨災輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	447	84.8	89.8	90.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	451	84.0	89.0	89.7
平均在院日数（一般病床のみ）		18.9	18.1	18.4

設立団体の状況	
人口 (人)	66,423
決算規模 (千円)	20,898,183
標準財政規模 (千円)	14,844,916

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	92.5
修正医業収支金額 (千円)	7,554,954

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,038	460,575
資本勘定繰入	300,177	245,712
計	971,215	706,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	47.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,115,150			
1 経常収益	8,114,994			
(1) 医業収益	7,675,142			
① 入院収益	4,732,368			
② 外来収益	2,654,229			
診療収入計	7,386,597			
③ その他医業収益	288,545			
(うち他会計負担金)	120,188			
(2) 医業外収益	439,852			
(うち国・都道府県補助金)	6,445			
(うち他会計補助・負担金)	340,387			
(3) 特別利益	156			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,591,721			
2 経常費用	8,584,128			
(1) 医業費用	8,169,352			
① 職員給与費	4,140,876	54.0	55.7	54.8
② 材料費	1,908,596	24.9	25.4	26.3
(うち薬品費)	1,036,474	13.5	13.0	13.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	795,990	10.4	11.7	12.6
③ 減価償却費	509,290	6.6	8.0	8.2
④ 経費	1,586,821	20.7	23.6	20.8
(うち委託料)	624,252	8.1	10.3	8.7
⑤ 研究研修費	16,119			
⑥ 資産減耗費	7,650			
(2) 医業外費用	414,776			
(うち支払利息)	145,044	1.9	3.0	2.7
(3) 特別損失	7,593			
損益 経常損益	-469,134			
損益 純損益	-476,571			
累積欠損金	3,660,073			
経常収支比率	94.5		95.5	95.7
医業収支比率	94.0		88.1	90.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		13.7	12.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		15.8	14.0
他会計繰入金対総収益比率	5.7		14.2	12.7
実質収益対経常費用比率	89.2		82.4	83.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	6,359,152
1 固定資産	3,788,660
(1) 有形固定資産	3,783,255
(2) 無形固定資産	5,073
(3) 投資	332
2 流動資産	2,522,896
(1) 現金及び預金	1,255,707
(2) 未収金	1,178,589
(3) 貯蔵品	87,399
3 繰延勘定	47,596
負債合計	583,707
1 固定負債	68,305
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	68,305
2 流動負債	515,402
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	513,847
資本合計	5,775,445
1 資本金	9,143,910
(1) 自己資本金	5,115,471
(2) 借入資本金	4,028,439
2 剰余金	-3,368,465
(1) 資本剰余金	291,608
(2) 利益剰余金	-3,660,073
負債・資本合計	6,359,152
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	登米市
病院名	登米市立佐沼病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,970 ㎡	指定病院の状況	救　災　輪
診療科数	13	看護配置	１０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	300	70.3	75.5	75.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	70.3	75.5	75.7
平均在院日数（一般病床のみ）		26.1	25.8	20.9

設立団体の状況	
人口 (人)	89,316
決算規模 (千円)	41,945,845
標準財政規模 (千円)	27,228,850

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	78.4
修正医業収支金額 (千円)	3,724,742

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424,330	449,803
資本勘定繰入	147,425	259,993
計	571,755	709,796

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	864,493	13.0
19 年度	1,603,716	19.8
18 年度	539,981	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	150.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	864,493
健全化法上の資金不足比率 (%)	12.9

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,213,017			
1 経常収益	4,213,017			
(1) 医業収益	3,898,519			
① 入院収益	2,111,760			
② 外来収益	1,511,131			
診療収入計	3,622,891			
③ その他医業収益	275,628			
(うち他会計負担金)	173,777			
(2) 医業外収益	314,498			
(うち国・都道府県補助金)	57			
(うち他会計補助・負担金)	276,026			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,017,244			
2 経常費用	5,015,058			
(1) 医業費用	4,748,246			
① 職員給与費	2,462,142	63.2	55.7	58.3
② 材料費	990,585	25.4	25.4	25.0
(うち薬品費)	764,036	19.6	13.0	12.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	226,175	5.8	11.7	11.9
③ 減価償却費	258,787	6.6	8.0	8.5
④ 経費	1,024,812	26.3	23.6	24.0
(うち委託料)	395,076	10.1	10.3	11.2
⑤ 研究研修費	6,540			
⑥ 資産減耗費	5,380			
(2) 医業外費用	266,812			
(うち支払利息)	171,632	4.4	3.0	3.3
(3) 特別損失	2,186			
損益 経常損益	-802,041			
損益 純損益	-804,227			
累積欠損金	7,318,454			
経常収支比率	84.0		95.5	93.0
医業収支比率	82.1		88.1	85.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		13.7	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		15.8	15.8
他会計繰入金対総収益比率	10.7		14.2	14.0
実質収益対経常費用比率	75.0		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	4,498,396
1 固定資産	3,686,488
(1) 有形固定資産	3,664,262
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資	20,938
2 流動資産	748,969
(1) 現金及び預金	112,231
(2) 未収金	572,495
(3) 貯蔵品	63,671
3 繰延勘定	62,939
負債合計	2,199,115
1 固定負債	936,979
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	936,979
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,262,136
(1) 一時借入金	981,559
(2) 未払金及び未払費用	266,563
資本合計	2,117,621
1 資本金	9,265,768
(1) 自己資本金	6,013,705
(2) 借入資本金	3,252,063
2 剰余金	-7,148,147
(1) 資本剰余金	170,307
(2) 利益剰余金	-7,318,454
負債・資本合計	4,316,736
不良債務	513,167
実質資金不足額	513,167

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	登米市
病院名	登米市立米谷病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	6,673 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	49	85.8	84.5	43.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	85.8	84.5	43.9
平均在院日数（一般病床のみ）		23.7	26.4	34.9

設立団体の状況	
人口 (人)	89,316
決算規模 (千円)	41,945,845
標準財政規模 (千円)	27,228,850

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	84.1
修正医業収支金額 (千円)	906,410

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	105,345	113,194
資本勘定繰入	23,986	39,464
計	129,331	152,658

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	864,493	13.0
19 年度	1,603,716	19.8
18 年度	539,981	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	150.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	864,493
健全化法上の資金不足比率 (%)	12.9

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,022,356			
1 経常収益	1,022,356			
(1) 医業収益	924,685			
① 入院収益	332,790			
② 外来収益	540,505			
診療収入計	873,295			
③ その他医業収益	51,390			
(うち他会計負担金)	18,275			
(2) 医業外収益	97,671			
(うち国・都道府県補助金)	87			
(うち他会計補助・負担金)	94,919			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,117,431			
2 経常費用	1,116,152			
(1) 医業費用	1,078,150			
① 職員給与費	532,520	57.6	55.7	63.7
② 材料費	291,442	31.5	25.4	22.8
(うち薬品費)	253,011	27.4	13.0	16.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,256	3.9	11.7	5.2
③ 減価償却費	33,667	3.6	8.0	5.7
④ 経費	218,753	23.7	23.6	34.1
(うち委託料)	71,599	7.7	10.3	15.9
⑤ 研究研修費	1,254			
⑥ 資産減耗費	514			
(2) 医業外費用	38,002			
(うち支払利息)	17,279	1.9	3.0	2.4
(3) 特別損失	1,279			
損益 経常損益	-93,796			
損益 純損益	-95,075			
累積欠損金	1,158,916			
経常収支比率	91.6		95.5	97.1
医業収支比率	85.8		88.1	78.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		13.7	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		15.8	29.4
他会計繰入金対総収益比率	11.1		14.2	23.0
実質収益対経常費用比率	81.5		82.4	74.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	766,798
1 固定資産	577,255
(1) 有形固定資産	569,313
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	7,942
2 流動資産	189,543
(1) 現金及び預金	39,034
(2) 未収金	143,049
(3) 貯蔵品	7,348
3 繰延勘定	-
負債合計	751,628
1 固定負債	331,068
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	331,068
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	420,560
(1) 一時借入金	346,819
(2) 未払金及び未払費用	70,699
資本合計	160,510
1 資本金	1,294,617
(1) 自己資本金	1,118,935
(2) 借入資本金	175,682
2 剰余金	-1,134,107
(1) 資本剰余金	24,809
(2) 利益剰余金	-1,158,916
負債・資本合計	912,138
不良債務	231,017
実質資金不足額	231,017

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	登米市
病院名	登米市立豊里病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,119 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	69	70.4	85.4	87.4
療養	30	93.5	95.0	91.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	77.4	88.3	88.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.5	19.6	20.6

設立団体の状況	
人口 (人)	89,316
決算規模 (千円)	41,945,845
標準財政規模 (千円)	27,228,850

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	82.9
修正医業収支金額 (千円)	1,118,599

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,009	88,330
資本勘定繰入	31,683	54,031
計	98,692	142,361

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	864,493	13.0
19 年度	1,603,716	19.8
18 年度	539,981	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	150.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	864,493
健全化法上の資金不足比率 (%)	12.9

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,212,527			
1 経常収益	1,212,527			
(1) 医業収益	1,137,845			
① 入院収益	585,236			
② 外来収益	489,032			
診療収入計	1,074,268			
③ その他医業収益	63,577			
(うち他会計負担金)	19,246			
(2) 医業外収益	74,682			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	69,084			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,416,175			
2 経常費用	1,416,163			
(1) 医業費用	1,349,603			
① 職員給与費	811,151	71.3	55.7	64.6
② 材料費	167,359	14.7	25.4	22.0
(うち薬品費)	128,894	11.3	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,146	3.3	11.7	6.0
③ 減価償却費	72,746	6.4	8.0	8.4
④ 経費	295,857	26.0	23.6	26.8
(うち委託料)	107,113	9.4	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	2,366			
⑥ 資産減耗費	124			
(2) 医業外費用	66,560			
(うち支払利息)	48,652	4.3	3.0	3.4
(3) 特別損失	12			
損益 経常損益	-203,636			
損益 純損益	-203,648			
累積欠損金	582,462			
経常収支比率	85.6		95.5	95.9
医業収支比率	84.3		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	7.3		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	79.4		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,444,883
1 固定資産	1,260,657
(1) 有形固定資産	1,258,877
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	1,780
2 流動資産	184,226
(1) 現金及び預金	10,489
(2) 未収金	169,437
(3) 貯蔵品	4,261
3 繰延勘定	-
負債合計	221,990
1 固定負債	82,971
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	82,971
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	139,019
(1) 一時借入金	86,918
(2) 未払金及び未払費用	51,280
資本合計	1,257,373
1 資本金	1,752,519
(1) 自己資本金	796,755
(2) 借入資本金	955,764
2 剰余金	-495,146
(1) 資本剰余金	87,316
(2) 利益剰余金	-582,462
負債・資本合計	1,479,363
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	登米市
病院名	登米市立よねやま病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	2,849 ㎡	指定病院の状況	輪
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%･日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	53	56.4	65.6	65.6
療養	-	-	-	60.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	53	56.4	65.6	63.7
平均在院日数（一般病床のみ）		39.1	39.7	30.3

設立団体の状況	
人口 (人)	89,316
決算規模 (千円)	41,945,845
標準財政規模 (千円)	27,228,850

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	76.7
修正医業収支金額 (千円)	704,300

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	61,598	66,197
資本勘定繰入	11,048	22,192
計	72,646	88,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	864,493	13.0
19 年度	1,603,716	19.8
18 年度	539,981	6.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	150.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	864,493
健全化法上の資金不足比率 (%)	12.9

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	773,876			
1 経常収益	773,876			
(1) 医業収益	707,498			
① 入院収益	193,422			
② 外来収益	495,074			
診療収入計	688,496			
③ その他医業収益	19,002			
(うち他会計負担金)	3,198			
(2) 医業外収益	66,378			
(うち国・都道府県補助金)	87			
(うち他会計補助・負担金)	62,999			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	943,776			
2 経常費用	943,290			
(1) 医業費用	918,310			
① 職員給与費	440,575	62.3	55.7	64.6
② 材料費	231,445	32.7	25.4	22.0
(うち薬品費)	186,651	26.4	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,150	6.1	11.7	6.0
③ 減価償却費	30,734	4.3	8.0	8.4
④ 経費	214,454	30.3	23.6	26.8
(うち委託料)	78,516	11.1	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	819			
⑥ 資産減耗費	283			
(2) 医業外費用	24,980			
(うち支払利息)	7,433	1.1	3.0	3.4
(3) 特別損失	486			
損益 経常損益	-169,414			
損益 純損益	-169,900			
累積欠損金	946,805			
経常収支比率	82.0		95.5	95.9
医業収支比率	77.0		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	8.6		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	75.0		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	539,978
1 固定資産	387,654
(1) 有形固定資産	382,234
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	5,420
2 流動資産	152,324
(1) 現金及び預金	29,786
(2) 未収金	106,754
(3) 貯蔵品	14,553
3 繰延勘定	-
負債合計	570,522
1 固定負債	252,682
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	252,682
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	317,840
(1) 一時借入金	264,704
(2) 未払金及び未払費用	50,751
資本合計	-28,704
1 資本金	902,965
(1) 自己資本金	792,860
(2) 借入資本金	110,105
2 剰余金	-931,669
(1) 資本剰余金	15,136
(2) 利益剰余金	-946,805
負債・資本合計	541,818
不良債務	165,516
実質資金不足額	165,516

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	栗原市
病院名	栗原市立栗原中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,736 ㎡	指定病院の状況	救臨災輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	250	73.5	72.9	69.1
療養	40	58.0	47.9	48.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	71.4	69.4	66.9
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	18.7	18.5

設立団体の状況	
人口 (人)	80,248
決算規模 (千円)	42,836,512
標準財政規模 (千円)	28,056,980

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	80.8
修正医業収支金額 (千円)	3,003,577

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	796,744	805,315
資本勘定繰入	217,771	256,013
計	1,014,515	1,061,328

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	85.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,865,544			
1 経常収益	3,864,081			
(1) 医業収益	3,183,124			
① 入院収益	2,184,758			
② 外来収益	681,753			
診療収入計	2,866,511			
③ その他医業収益	316,613			
(うち他会計負担金)	179,547			
(2) 医業外収益	680,957			
(うち国・都道府県補助金)	29,986			
(うち他会計補助・負担金)	625,054			
(3) 特別利益	1,463			
(うち他会計繰入金)	714			
総費用	3,983,438			
2 経常費用	3,980,965			
(1) 医業費用	3,715,930			
① 職員給与費	1,734,729	54.5	55.7	56.9
② 材料費	530,901	16.7	25.4	23.0
(うち薬品費)	245,967	7.7	13.0	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	284,934	9.0	11.7	11.1
③ 減価償却費	357,849	11.2	8.0	7.8
④ 経費	1,079,051	33.9	23.6	27.5
(うち委託料)	492,450	15.5	10.3	11.0
⑤ 研究研修費	8,024			
⑥ 資産減耗費	5,376			
(2) 医業外費用	265,035			
(うち支払利息)	200,375	6.3	3.0	3.2
(3) 特別損失	2,473			
損益 経常損益	-116,884			
損益 純損益	-117,894			
累積欠損金	4,790,572			
経常収支比率	97.1		95.5	93.8
医業収支比率	85.7		88.1	86.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.8		13.7	14.4
他会計繰入金対医業収益比率	25.3		15.8	16.6
他会計繰入金対総収益比率	20.8		14.2	15.0
実質収益対経常費用比率	76.9		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	9,805,610
1 固定資産	9,844,872
(1) 有形固定資産	9,765,671
(2) 無形固定資産	3,201
(3) 投資	76,000
2 流動資産	-39,262
(1) 現金及び預金	-551,277
(2) 未収金	486,351
(3) 貯蔵品	25,664
3 繰延勘定	-
負債合計	1,183,706
1 固定負債	1,000,470
(1) 企業債	470
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	1,000,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	183,236
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	183,136
資本合計	8,621,904
1 資本金	13,039,263
(1) 自己資本金	3,718,945
(2) 借入資本金	9,320,318
2 剰余金	-4,417,359
(1) 資本剰余金	373,213
(2) 利益剰余金	-4,790,572
負債・資本合計	9,805,610
不良債務	222,498
実質資金不足額	222,498

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	栗原市
病院名	栗原市立若柳病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,581 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	１３：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	90	90.9	91.3	91.6
療養	30	93.8	93.1	95.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	91.6	91.7	92.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.9	20.1	21.3

設立団体の状況	
人口（人）	80,248
決算規模（千円）	42,836,512
標準財政規模（千円）	28,056,980

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.5
修正医業収支金額（千円）	1,576,892

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,127	265,200
資本勘定繰入	94,387	94,387
計	359,514	359,587

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	85.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書				(千円・%)
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,856,317			
1 経常収益	1,856,244			
(1) 医業収益	1,663,392			
① 入院収益	1,091,437			
② 外来収益	429,150			
診療収入計	1,520,587			
③ その他医業収益	142,805			
(うち他会計負担金)	86,500			
(2) 医業外収益	192,852			
(うち国・都道府県補助金)	10,563			
(うち他会計補助・負担金)	178,627			
(3) 特別利益	73			
(うち他会計繰入金)	73			
総費用	1,836,414			
2 経常費用	1,833,802			
(1) 医業費用	1,724,217			
① 職員給与費	824,948	49.6	55.7	58.3
② 材料費	301,103	18.1	25.4	20.4
(うち薬品費)	155,357	9.3	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	145,746	8.8	11.7	7.9
③ 減価償却費	173,409	10.4	8.0	8.0
④ 経費	419,573	25.2	23.6	29.6
(うち委託料)	173,314	10.4	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	1,664			
⑥ 資産減耗費	3,520			
(2) 医業外費用	109,585			
(うち支払利息)	71,752	4.3	3.0	3.1
(3) 特別損失	2,612			
損益 経常損益	22,442			
損益 純損益	19,903			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		95.5	93.4
医業収支比率	96.5		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.9		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	14.3		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	86.8		82.4	80.1

貸借対照表	(千円・%)
区分	平成 20 年度
資産合計	4,609,554
1 固定資産	3,256,218
(1) 有形固定資産	3,256,218
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	1,221,332
(1) 現金及び預金	950,145
(2) 未収金	253,878
(3) 貯蔵品	17,309
3 繰延勘定	132,004
負債合計	71,748
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	71,748
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	71,748
資本合計	4,537,806
1 資本金	4,497,670
(1) 自己資本金	1,065,298
(2) 借入資本金	3,432,372
2 剰余金	40,136
(1) 資本剰余金	31,856
(2) 利益剰余金	8,280
負債・資本合計	4,609,554
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	栗原市
病院名	栗原市立栗駒病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	4,960 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	50	69.4	76.7	64.9
療養	47	61.3	78.8	77.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	65.5	77.7	70.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.9	19.2	19.3

設立団体の状況	
人口 (人)	80,248
決算規模 (千円)	42,836,512
標準財政規模 (千円)	28,056,980

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	74.9
修正医業収支金額 (千円)	671,825

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	206,626	209,175
資本勘定繰入	292,890	292,890
計	499,516	502,065

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	85.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	892,358			
1 経常収益	889,538			
(1) 医業収益	743,322			
① 入院収益	462,904			
② 外来収益	188,287			
診療収入計	651,191			
③ その他医業収益	92,131			
(うち他会計負担金)	71,497			
(2) 医業外収益	146,216			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	135,129			
(3) 特別利益	2,820			
(うち他会計繰入金)	2,549			
総費用	922,451			
2 経常費用	918,821			
(1) 医業費用	896,646			
① 職員給与費	519,166	69.8	55.7	64.6
② 材料費	95,052	12.8	25.4	22.0
(うち薬品費)	58,395	7.9	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,657	4.9	11.7	6.0
③ 減価償却費	20,873	2.8	8.0	8.4
④ 経費	259,306	34.9	23.6	26.8
(うち委託料)	82,228	11.1	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	803			
⑥ 資産減耗費	1,446			
(2) 医業外費用	22,175			
(うち支払利息)	9,630	1.3	3.0	3.4
(3) 特別損失	3,630			
損益 経常損益	-29,283			
損益 純損益	-30,093			
累積欠損金	19,366			
経常収支比率	96.8		95.5	95.9
医業収支比率	82.9		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	27.8		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	23.4		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	74.3		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成 20 年度
資産合計	2,631,514
1 固定資産	2,058,655
(1) 有形固定資産	2,058,306
(2) 無形固定資産	349
(3) 投資	-
2 流動資産	494,190
(1) 現金及び預金	388,375
(2) 未収金	98,470
(3) 貯蔵品	7,345
3 繰延勘定	78,669
負債合計	42,754
1 固定負債	930
(1) 企業債	930
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	41,824
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	41,824
資本合計	2,588,760
1 資本金	2,536,760
(1) 自己資本金	1,332,460
(2) 借入資本金	1,204,300
2 剰余金	52,000
(1) 資本剰余金	71,366
(2) 利益剰余金	-19,366
負債・資本合計	2,631,514
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	大崎市
病院名	大崎市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	29,853 ㎡	指定病院の状況	救臨が災輪
診療科数	18	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	452	83.8	90.4	91.5
療養	-	-	-	-
結核	8	5.1	8.6	8.9
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	0.2
計	466	80.7	84.9	86.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.9	12.2	13.5

設立団体の状況	
人口 (人)	138,491
決算規模 (千円)	50,445,787
標準財政規模 (千円)	34,501,476

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	93.3
修正医業収支金額 (千円)	10,825,660

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,059,542	1,064,646
資本勘定繰入	377,974	228,248
計	1,437,516	1,292,894

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	13.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,231,327			
1 経常収益	12,139,971			
(1) 医業収益	11,371,435			
① 入院収益	7,079,757			
② 外来収益	3,313,256			
診療収入計	10,393,013			
③ その他医業収益	978,422			
(うち他会計負担金)	545,775			
(2) 医業外収益	768,536			
(うち国・都道府県補助金)	52,578			
(うち他会計補助・負担金)	518,871			
(3) 特別利益	91,356			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,127,144			
2 経常費用	12,012,581			
(1) 医業費用	11,608,583			
① 職員給与費	4,736,602	41.7	55.7	54.8
② 材料費	3,341,803	29.4	25.4	26.3
(うち薬品費)	1,814,552	16.0	13.0	13.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,448,610	12.7	11.7	12.6
③ 減価償却費	741,316	6.5	8.0	8.2
④ 経費	2,739,269	24.1	23.6	20.8
(うち委託料)	852,089	7.5	10.3	8.7
⑤ 研究研修費	42,630			
⑥ 資産減耗費	6,963			
(2) 医業外費用	403,998			
(うち支払利息)	151,147	1.3	3.0	2.7
(3) 特別損失	114,563			
損益 経常損益	127,390			
損益 純損益	104,183			
累積欠損金	1,063,488			
経常収支比率	101.1		95.5	95.7
医業収支比率	98.0		88.1	90.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		13.7	12.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		15.8	14.0
他会計繰入金対総収益比率	8.7		14.2	12.7
実質収益対経常費用比率	92.2		82.4	83.8

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成 20 年度
資産合計	10,474,835
1 固定資産	7,425,425
(1) 有形固定資産	7,425,425
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	3,032,215
(1) 現金及び預金	982,973
(2) 未収金	1,858,026
(3) 貯蔵品	183,508
3 繰延勘定	17,195
負債合計	1,746,198
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,746,198
(1) 一時借入金	796,343
(2) 未払金及び未払費用	906,854
資本合計	8,728,637
1 資本金	9,451,162
(1) 自己資本金	3,235,954
(2) 借入資本金	6,215,208
2 剰余金	-722,525
(1) 資本剰余金	340,963
(2) 利益剰余金	-1,063,488
負債・資本合計	10,474,835
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	大崎市
病院名	大崎市民病院鳴子温泉分院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,794 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	50	73.1	76.8	81.8
療養	120	79.8	78.7	81.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	77.9	78.1	81.7
平均在院日数（一般病床のみ）		21.4	22.8	21.7

設立団体の状況	
人口 (人)	138,491
決算規模 (千円)	50,445,787
標準財政規模 (千円)	34,501,476

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	82.9
修正医業収支金額 (千円)	983,241

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	134,002	152,002
資本勘定繰入	26,244	26,244
計	160,246	178,246

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	13.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,151,832			
1 経常収益	1,138,658			
(1) 医業収益	1,031,853			
① 入院収益	867,354			
② 外来収益	94,947			
診療収入計	962,301			
③ その他医業収益	69,552			
(うち他会計負担金)	48,612			
(2) 医業外収益	106,805			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	103,390			
(3) 特別利益	13,174			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,237,504			
2 経常費用	1,211,911			
(1) 医業費用	1,186,405			
① 職員給与費	670,162	64.9	55.7	58.3
② 材料費	95,863	9.3	25.4	20.4
(うち薬品費)	30,705	3.0	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,812	3.0	11.7	7.9
③ 減価償却費	57,455	5.6	8.0	8.0
④ 経費	358,358	34.7	23.6	29.6
(うち委託料)	132,700	12.9	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	2,132			
⑥ 資産減耗費	2,435			
(2) 医業外費用	25,506			
(うち支払利息)	9,227	0.9	3.0	3.1
(3) 特別損失	25,593			
損益 経常損益	-73,253			
損益 純損益	-85,672			
累積欠損金	501,376			
経常収支比率	94.0		95.5	93.4
医業収支比率	87.0		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	13.2		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	81.4		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,295,130
1 固定資産	1,189,748
(1) 有形固定資産	1,189,748
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	104,202
(1) 現金及び預金	-83,553
(2) 未収金	180,471
(3) 貯蔵品	7,052
3 繰延勘定	1,180
負債合計	218,343
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	218,343
(1) 一時借入金	172,786
(2) 未払金及び未払費用	40,744
資本合計	1,076,787
1 資本金	1,572,064
(1) 自己資本金	1,081,710
(2) 借入資本金	490,354
2 剰余金	-495,277
(1) 資本剰余金	6,099
(2) 利益剰余金	-501,376
負債・資本合計	1,295,130
不良債務	114,141
実質資金不足額	114,141

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	大崎市
病院名	大崎市民病院岩出山分院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	3,716 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	65	50.6	45.3	59.8
療養	30	-	60.4	55.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	34.6	50.1	58.5
平均在院日数（一般病床のみ）		21.1	18.6	21.6

設立団体の状況	
人口 (人)	138,491
決算規模 (千円)	50,445,787
標準財政規模 (千円)	34,501,476

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	76.3
修正医業収支金額 (千円)	468,030

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	210,799	171,203
資本勘定繰入	195	195
計	210,994	171,398

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	13.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	650,989			
1 経常収益	642,019			
(1) 医業収益	511,608			
① 入院収益	248,605			
② 外来収益	204,717			
診療収入計	453,322			
③ その他医業収益	58,286			
(うち他会計負担金)	43,578			
(2) 医業外収益	130,411			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	127,625			
(3) 特別利益	8,970			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	630,542			
2 経常費用	623,192			
(1) 医業費用	613,346			
① 職員給与費	315,137	61.6	55.7	64.6
② 材料費	68,770	13.4	25.4	22.0
(うち薬品費)	32,493	6.4	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,480	5.6	11.7	6.0
③ 減価償却費	13,331	2.6	8.0	8.4
④ 経費	214,428	41.9	23.6	26.8
(うち委託料)	66,232	12.9	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	661			
⑥ 資産減耗費	1,019			
(2) 医業外費用	9,846			
(うち支払利息)	327	0.1	3.0	3.4
(3) 特別損失	7,350			
損益 経常損益	18,827			
損益 純損益	20,447			
累積欠損金	117,604			
経常収支比率	103.0		95.5	95.9
医業収支比率	83.4		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	33.5		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	26.3		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	75.5		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	-47,707
1 固定資産	159,966
(1) 有形固定資産	159,966
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	-207,673
(1) 現金及び預金	-290,764
(2) 未収金	77,161
(3) 貯蔵品	5,632
3 繰延勘定	-
負債合計	57,262
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	57,262
(1) 一時借入金	30,871
(2) 未払金及び未払費用	23,321
資本合計	-104,969
1 資本金	-21,361
(1) 自己資本金	-27,570
(2) 借入資本金	6,209
2 剰余金	-83,608
(1) 資本剰余金	33,996
(2) 利益剰余金	-117,604
負債・資本合計	-47,707
不良債務	264,935
実質資金不足額	264,935

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	大崎市
病院名	大崎市民病院鹿島台分院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	4,648 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	4	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	40	96.5	100.3	97.7
療養	30	94.7	97.2	91.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	95.7	98.9	94.9
平均在院日数（一般病床のみ）		20.4	22.7	20.3

設立団体の状況	
人口 (人)	138,491
決算規模 (千円)	50,445,787
標準財政規模 (千円)	34,501,476

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	80.8
修正医業収支金額 (千円)	807,779

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,491	180,657
資本勘定繰入	114,533	117,092
計	385,024	297,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	13.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,009,139			
1 経常収益	1,001,088			
(1) 医業収益	845,935			
① 入院収益	512,398			
② 外来収益	256,386			
診療収入計	768,784			
③ その他医業収益	77,151			
(うち他会計負担金)	38,156			
(2) 医業外収益	155,153			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	142,501			
(3) 特別利益	8,051			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,055,172			
2 経常費用	1,044,397			
(1) 医業費用	1,000,126			
① 職員給与費	463,388	54.8	55.7	64.6
② 材料費	136,362	16.1	25.4	22.0
(うち薬品費)	67,785	8.0	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,172	6.4	11.7	6.0
③ 減価償却費	97,673	11.5	8.0	8.4
④ 経費	300,331	35.5	23.6	26.8
(うち委託料)	93,040	11.0	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	1,900			
⑥ 資産減耗費	472			
(2) 医業外費用	44,271			
(うち支払利息)	24,547	2.9	3.0	3.4
(3) 特別損失	10,775			
損益 経常損益	-43,309			
損益 純損益	-46,033			
累積欠損金	189,939			
経常収支比率	95.9		95.5	95.9
医業収支比率	84.6		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	21.4		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	17.9		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	78.6		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成 20 年度
資産合計	1,778,668
1 固定資産	1,632,945
(1) 有形固定資産	1,632,945
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	145,250
(1) 現金及び預金	714
(2) 未収金	134,218
(3) 貯蔵品	9,871
3 繰延勘定	473
負債合計	42,121
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	42,121
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	38,225
資本合計	1,736,547
1 資本金	1,926,486
(1) 自己資本金	521,314
(2) 借入資本金	1,405,172
2 剰余金	-189,939
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-189,939
負債・資本合計	1,778,668
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

当該病院別貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額に基づき病院ごとに算出した場合の試算額である。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	蔵王町
病院名	蔵王町国民健康保険蔵王病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	2,084 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	２５：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	10	88.5	77.8	75.6
療養	28	90.9	94.8	93.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	38	90.3	90.3	88.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.6	1.4	15.9

設立団体の状況	
人口 (人)	13,318
決算規模 (千円)	4,994,357
標準財政規模 (千円)	3,840,033

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	69.3
修正医業収支金額 (千円)	270,265

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	85,776	124,050
資本勘定繰入	1,011	1,011
計	86,787	125,061

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	68.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	395,364			
1 経常収益	395,364			
(1) 医業収益	313,712			
① 入院収益	177,511			
② 外来収益	81,617			
診療収入計	259,128			
③ その他医業収益	54,584			
(うち他会計負担金)	43,447			
(2) 医業外収益	81,652			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	80,603			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	397,471			
2 経常費用	396,037			
(1) 医業費用	390,252			
① 職員給与費	239,106	76.2	55.7	63.7
② 材料費	44,612	14.2	25.4	22.8
(うち薬品費)	12,759	4.1	13.0	16.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,871	7.9	11.7	5.2
③ 減価償却費	10,574	3.4	8.0	5.7
④ 経費	95,688	30.5	23.6	34.1
(うち委託料)	35,440	11.3	10.3	15.9
⑤ 研究研修費	272			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,785			
(うち支払利息)	409	0.1	3.0	2.4
(3) 特別損失	1,434			
損益 経常損益	-673			
損益 純損益	-2,107			
累積欠損金	214,242			
経常収支比率	99.8		95.5	97.1
医業収支比率	80.4		88.1	78.9
他会計繰入金対経常収益比率	31.4		13.7	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	39.5		15.8	29.4
他会計繰入金対総収益比率	31.4		14.2	23.0
実質収益対経常費用比率	68.5		82.4	74.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	261,170
1 固定資産	172,057
(1) 有形固定資産	172,007
(2) 無形固定資産	50
(3) 投資	-
2 流動資産	89,113
(1) 現金及び預金	41,461
(2) 未収金	43,532
(3) 貯蔵品	4,119
3 繰延勘定	-
負債合計	14,416
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	14,416
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	7,276
資本合計	246,754
1 資本金	412,919
(1) 自己資本金	396,443
(2) 借入資本金	16,476
2 剰余金	-166,165
(1) 資本剰余金	48,076
(2) 利益剰余金	-214,241
負債・資本合計	261,170
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	川崎町
病院名	国民健康保険川崎病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	3,631 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	40	77.8	82.7	71.4
療養	20	75.1	82.0	51.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	76.9	82.4	66.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.3	21.4	25.6

設立団体の状況	
人口 (人)	10,583
決算規模 (千円)	4,066,180
標準財政規模 (千円)	3,426,286

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	65.1
修正医業収支金額 (千円)	467,015

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	118,864	136,493
資本勘定繰入	25,992	25,992
計	144,856	162,485

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	206.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	609,561			
1 経常収益	609,403			
(1) 医業収益	499,551			
① 入院収益	284,662			
② 外来収益	163,954			
診療収入計	448,616			
③ その他医業収益	50,935			
(うち他会計負担金)	32,536			
(2) 医業外収益	109,852			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	103,957			
(3) 特別利益	158			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	763,702			
2 経常費用	763,335			
(1) 医業費用	717,101			
① 職員給与費	402,564	80.6	55.7	64.6
② 材料費	72,982	14.6	25.4	22.0
(うち薬品費)	29,053	5.8	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,573	6.5	11.7	6.0
③ 減価償却費	53,695	10.7	8.0	8.4
④ 経費	182,162	36.5	23.6	26.8
(うち委託料)	70,052	14.0	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	1,135			
⑥ 資産減耗費	4,563			
(2) 医業外費用	46,234			
(うち支払利息)	35,978	7.2	3.0	3.4
(3) 特別損失	367			
損益 経常損益	-153,932			
損益 純損益	-154,141			
累積欠損金	1,029,027			
経常収支比率	79.8		95.5	95.9
医業収支比率	69.7		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	27.3		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	22.4		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	62.0		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成 20 年度
資産合計	1,393,225
1 固定資産	976,376
(1) 有形固定資産	975,905
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資	-
2 流動資産	416,849
(1) 現金及び預金	322,380
(2) 未収金	88,815
(3) 貯蔵品	5,654
3 繰延勘定	-
負債合計	63,915
1 固定負債	31,535
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	31,535
2 流動負債	32,380
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	28,702
資本合計	1,329,310
1 資本金	1,754,028
(1) 自己資本金	966,191
(2) 借入資本金	787,837
2 剰余金	-424,718
(1) 資本剰余金	604,309
(2) 利益剰余金	-1,029,027
負債・資本合計	1,393,225
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	丸森町
病院名	丸森町国民健康保険丸森病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド Ｉ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	6,360 ㎡	指定病院の状況	救臨
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	55	83.4	85.9	78.3
療養	35	72.8	80.5	81.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	79.3	83.8	79.5
平均在院日数（一般病床のみ）		22.4	22.7	24.8

設立団体の状況	
人口 (人)	16,792
決算規模 (千円)	7,515,058
標準財政規模 (千円)	5,106,936

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	76.1
修正医業収支金額 (千円)	842,953

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,657	207,281
資本勘定繰入	52,719	52,719
計	324,376	260,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	196.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,055,274			
1 経常収益	1,055,274			
(1) 医業収益	939,853			
① 入院収益	466,284			
② 外来収益	267,376			
診療収入計	733,660			
③ その他医業収益	206,193			
(うち他会計負担金)	96,900			
(2) 医業外収益	115,421			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	110,381			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,183,391			
2 経常費用	1,180,976			
(1) 医業費用	1,108,395			
① 職員給与費	506,202	53.9	55.7	64.6
② 材料費	107,151	11.4	25.4	22.0
(うち薬品費)	35,237	3.7	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,711	7.5	11.7	6.0
③ 減価償却費	129,024	13.7	8.0	8.4
④ 経費	363,292	38.7	23.6	26.8
(うち委託料)	171,540	18.3	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	2,001			
⑥ 資産減耗費	725			
(2) 医業外費用	72,581			
(うち支払利息)	51,332	5.5	3.0	3.4
(3) 特別損失	2,415			
損益 経常損益	-125,702			
損益 純損益	-128,117			
累積欠損金	1,846,942			
経常収支比率	89.4		95.5	95.9
医業収支比率	84.8		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	22.1		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	19.6		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	71.8		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	2,206,031
1 固定資産	1,859,398
(1) 有形固定資産	1,859,337
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資	-
2 流動資産	306,187
(1) 現金及び預金	164,822
(2) 未収金	140,987
(3) 貯蔵品	378
3 繰延勘定	40,446
負債合計	65,463
1 固定負債	14,487
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	14,487
2 流動負債	50,976
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	43,524
資本合計	2,140,568
1 資本金	3,380,837
(1) 自己資本金	1,713,337
(2) 借入資本金	1,667,500
2 剰余金	-1,240,269
(1) 資本剰余金	511,407
(2) 利益剰余金	-1,751,676
負債・資本合計	2,206,031
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	涌谷町
病院名	涌谷町国民健康保険病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,569 ㎡	指定病院の状況	救臨へ　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	80	92.2	97.7	97.6
療養	41	87.7	88.3	90.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	121	90.7	94.5	95.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	19.7	20.1

設立団体の状況	
人口 (人)	18,410
決算規模 (千円)	6,112,279
標準財政規模 (千円)	4,750,772

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	87.7
修正医業収支金額 (千円)	1,764,977

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,432	147,500
資本勘定繰入	-	-
計	121,432	147,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	33.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,936,796			
1 経常収益	1,936,796			
(1) 医業収益	1,814,920			
① 入院収益	924,247			
② 外来収益	762,361			
診療収入計	1,686,608			
③ その他医業収益	128,312			
(うち他会計負担金)	49,943			
(2) 医業外収益	121,876			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	97,557			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,116,021			
2 経常費用	2,114,904			
(1) 医業費用	2,013,220			
① 職員給与費	925,980	51.0	55.7	58.3
② 材料費	589,088	32.5	25.4	20.4
(うち薬品費)	470,538	25.9	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,192	5.2	11.7	7.9
③ 減価償却費	100,427	5.5	8.0	8.0
④ 経費	390,726	21.5	23.6	29.6
(うち委託料)	107,678	5.9	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	5,451			
⑥ 資産減耗費	1,548			
(2) 医業外費用	101,684			
(うち支払利息)	54,745	3.0	3.0	3.1
(3) 特別損失	1,117			
損益 経常損益	-178,108			
損益 純損益	-179,225			
累積欠損金	615,629			
経常収支比率	91.6		95.5	93.4
医業収支比率	90.2		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	7.6		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	84.6		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	2,550,565
1 固定資産	1,985,772
(1) 有形固定資産	1,784,552
(2) 無形固定資産	1,220
(3) 投資	200,000
2 流動資産	564,793
(1) 現金及び預金	262,628
(2) 未収金	272,037
(3) 貯蔵品	30,128
3 繰延勘定	-
負債合計	116,743
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	116,743
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	116,743
資本合計	2,433,822
1 資本金	2,811,253
(1) 自己資本金	1,010,370
(2) 借入資本金	1,800,883
2 剰余金	-377,431
(1) 資本剰余金	238,198
(2) 利益剰余金	-615,629
負債・資本合計	2,550,565
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	美里町
病院名	美里町立南郷病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	2,899 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１５：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	50	84.3	73.4	70.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	84.3	73.4	70.8
平均在院日数（一般病床のみ）		26.9	23.3	24.7

設立団体の状況	
人口 (人)	26,329
決算規模 (千円)	9,121,013
標準財政規模 (千円)	6,567,025

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	82.5
修正医業収支金額 (千円)	513,125

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	179,666	180,000
資本勘定繰入	33,738	33,738
計	213,404	213,738

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	72.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	693,987			
1 経常収益	693,987			
(1) 医業収益	538,425			
① 入院収益	287,971			
② 外来収益	176,828			
診療収入計	464,799			
③ その他医業収益	73,626			
(うち他会計負担金)	25,300			
(2) 医業外収益	155,562			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	154,700			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	669,889			
2 経常費用	669,252			
(1) 医業費用	621,618			
① 職員給与費	287,492	53.4	55.7	64.6
② 材料費	84,410	15.7	25.4	22.0
(うち薬品費)	43,634	8.1	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,776	7.6	11.7	6.0
③ 減価償却費	40,430	7.5	8.0	8.4
④ 経費	208,372	38.7	23.6	26.8
(うち委託料)	61,910	11.5	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	667			
⑥ 資産減耗費	247			
(2) 医業外費用	47,634			
(うち支払利息)	38,120	7.1	3.0	3.4
(3) 特別損失	637			
損益 経常損益	24,735			
損益 純損益	24,098			
累積欠損金	389,969			
経常収支比率	103.7		95.5	95.9
医業収支比率	86.6		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	33.4		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	25.9		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	76.8		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,264,948
1 固定資産	960,500
(1) 有形固定資産	960,500
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	304,448
(1) 現金及び預金	228,530
(2) 未収金	73,597
(3) 貯蔵品	2,221
3 繰延勘定	-
負債合計	34,012
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	34,012
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	31,321
資本合計	1,230,936
1 資本金	1,620,905
(1) 自己資本金	714,090
(2) 借入資本金	906,815
2 剰余金	-389,969
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-389,969
負債・資本合計	1,264,948
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	女川町
病院名	女川町立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	9,834 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	50	67.0	55.3	60.0
療養	48	93.6	80.2	81.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	80.0	67.5	70.7
平均在院日数（一般病床のみ）		21.6	15.3	19.8

設立団体の状況	
人口 (人)	10,723
決算規模 (千円)	6,189,569
標準財政規模 (千円)	4,911,568

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	63.9
修正医業収支金額 (千円)	898,272

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	137,507	310,588
資本勘定繰入	21,247	42,899
計	158,754	353,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	323.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,535,948			
1 経常収益	1,535,355			
(1) 医業収益	923,572			
① 入院収益	563,030			
② 外来収益	226,164			
診療収入計	789,194			
③ その他医業収益	134,378			
(うち他会計負担金)	25,300			
(2) 医業外収益	611,783			
(うち国・都道府県補助金)	116,016			
(うち他会計補助・負担金)	285,288			
(3) 特別利益	593			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,717,911			
2 経常費用	1,717,911			
(1) 医業費用	1,406,361			
① 職員給与費	583,441	63.2	55.7	64.6
② 材料費	100,277	10.9	25.4	22.0
(うち薬品費)	34,735	3.8	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,877	5.3	11.7	6.0
③ 減価償却費	149,312	16.2	8.0	8.4
④ 経費	570,499	61.8	23.6	26.8
(うち委託料)	150,782	16.3	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	2,832			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	311,550			
(うち支払利息)	14,988	1.6	3.0	3.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-182,556			
損益 純損益	-181,963			
累積欠損金	2,990,529			
経常収支比率	89.4		95.5	95.9
医業収支比率	65.7		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	33.6		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	20.2		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	71.3		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	3,388,448
1 固定資産	3,206,281
(1) 有形固定資産	3,204,546
(2) 無形固定資産	1,735
(3) 投資	-
2 流動資産	182,167
(1) 現金及び預金	11,874
(2) 未収金	164,376
(3) 貯蔵品	5,917
3 繰延勘定	-
負債合計	310,464
1 固定負債	194,075
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	194,075
(4) 引当金	-
2 流動負債	116,389
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	113,473
資本合計	3,077,984
1 資本金	2,464,069
(1) 自己資本金	2,073,077
(2) 借入資本金	390,992
2 剰余金	613,915
(1) 資本剰余金	3,604,444
(2) 利益剰余金	-2,990,529
負債・資本合計	3,388,448
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	本吉町
病院名	本吉町国民健康保険病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	1,902 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	１５：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	38	87.9	93.0	98.9
療養	-	-	-	64.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	38	87.9	93.0	95.1
平均在院日数（一般病床のみ）		43.8	37.0	40.3

設立団体の状況	
人口 (人)	11,588
決算規模 (千円)	5,077,294
標準財政規模 (千円)	3,234,055

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	75.9
修正医業収支金額 (千円)	321,564

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	122,600	117,698
資本勘定繰入	12,692	14,122
計	135,292	131,820

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	440,405			
1 経常収益	439,602			
(1) 医業収益	321,564			
① 入院収益	204,409			
② 外来収益	99,216			
診療収入計	303,625			
③ その他医業収益	17,939			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	118,038			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	117,698			
(3) 特別利益	803			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	436,277			
2 経常費用	434,899			
(1) 医業費用	423,707			
① 職員給与費	231,111	71.9	55.7	63.7
② 材料費	40,271	12.5	25.4	22.8
(うち薬品費)	13,411	4.2	13.0	16.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,042	6.5	11.7	5.2
③ 減価償却費	15,572	4.8	8.0	5.7
④ 経費	135,559	42.2	23.6	34.1
(うち委託料)	22,291	6.9	10.3	15.9
⑤ 研究研修費	289			
⑥ 資産減耗費	905			
(2) 医業外費用	11,192			
(うち支払利息)	6,167	1.9	3.0	2.4
(3) 特別損失	1,378			
損益 経常損益	4,703			
損益 純損益	4,128			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		95.5	97.1
医業収支比率	75.9		88.1	78.9
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		13.7	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	36.6		15.8	29.4
他会計繰入金対総収益比率	26.7		14.2	23.0
実質収益対経常費用比率	74.0		82.4	74.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	707,725
1 固定資産	333,635
(1) 有形固定資産	333,550
(2) 無形固定資産	85
(3) 投資	-
2 流動資産	370,878
(1) 現金及び預金	319,523
(2) 未収金	50,432
(3) 貯蔵品	923
3 繰延勘定	3,212
負債合計	15,505
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	15,505
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	14,485
資本合計	692,220
1 資本金	576,675
(1) 自己資本金	363,118
(2) 借入資本金	213,557
2 剰余金	115,545
(1) 資本剰余金	69,797
(2) 利益剰余金	45,748
負債・資本合計	707,725
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	南三陸町
病院名	公立志津川病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,744 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	90	75.1	76.2	77.6
療養	50	98.6	97.3	91.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	83.5	83.7	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.5	19.0	22.2

設立団体の状況	
人口 (人)	18,645
決算規模 (千円)	7,335,737
標準財政規模 (千円)	5,170,749

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	84.1
修正医業収支金額 (千円)	1,330,789

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	219,207	221,828
資本勘定繰入	54,414	92,834
計	273,621	314,662

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	96,363	7.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	118.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,567,484			
1 経常収益	1,565,316			
(1) 医業収益	1,454,105			
① 入院収益	916,010			
② 外来収益	373,578			
診療収入計	1,289,588			
③ その他医業収益	164,517			
(うち他会計負担金)	123,316			
(2) 医業外収益	111,211			
(うち国・都道府県補助金)	1,730			
(うち他会計補助・負担金)	98,512			
(3) 特別利益	2,168			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,612,367			
2 経常費用	1,612,323			
(1) 医業費用	1,581,600			
① 職員給与費	939,520	64.6	55.7	58.3
② 材料費	177,567	12.2	25.4	20.4
(うち薬品費)	70,311	4.8	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,852	5.6	11.7	7.9
③ 減価償却費	56,049	3.9	8.0	8.0
④ 経費	406,487	28.0	23.6	29.6
(うち委託料)	160,460	11.0	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	1,934			
⑥ 資産減耗費	43			
(2) 医業外費用	30,723			
(うち支払利息)	7,752	0.5	3.0	3.1
(3) 特別損失	44			
損益 経常損益	-47,007			
損益 純損益	-44,883			
累積欠損金	1,728,716			
経常収支比率	97.1		95.5	93.4
医業収支比率	91.9		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.2		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.3		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	14.2		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	83.3		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	1,188,551
1 固定資産	841,396
(1) 有形固定資産	841,396
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	341,226
(1) 現金及び預金	144,526
(2) 未収金	194,280
(3) 貯蔵品	2,244
3 繰延勘定	5,929
負債合計	319,671
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	319,671
(1) 一時借入金	250,000
(2) 未払金及び未払費用	69,671
資本合計	868,880
1 資本金	2,538,980
(1) 自己資本金	2,121,645
(2) 借入資本金	417,335
2 剰余金	-1,670,100
(1) 資本剰余金	58,616
(2) 利益剰余金	-1,728,716
負債・資本合計	1,188,551
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	白石市外二町組合
病院名	公立刈田綜合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,862 ㎡	指定病院の状況	救臨災輪
診療科数	18	看護配置	１３：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	300	55.4	71.3	78.9
療養	-	-	-	-
結核	4	3.3	55.2	32.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	1.2	3.3	-
計	308	54.0	70.2	77.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	15.6	17.1

設立団体の状況	
人口 (人)	-
決算規模 (千円)	2,318
標準財政規模 (千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	71.7
修正医業収支金額 (千円)	3,581,384

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	489,329	1,089,923
資本勘定繰入	279,739	274,290
計	769,068	1,364,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	212.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,751,789			
1 経常収益	4,751,789			
(1) 医業収益	3,717,332			
① 入院収益	2,155,793			
② 外来収益	1,270,552			
診療収入計	3,426,345			
③ その他医業収益	290,987			
(うち他会計負担金)	135,948			
(2) 医業外収益	1,034,457			
(うち国・都道府県補助金)	21,151			
(うち他会計補助・負担金)	953,975			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,376,687			
2 経常費用	5,376,687			
(1) 医業費用	4,992,596			
① 職員給与費	2,113,004	56.8	55.7	58.3
② 材料費	822,740	22.1	25.4	25.0
(うち薬品費)	395,204	10.6	13.0	12.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	427,536	11.5	11.7	11.9
③ 減価償却費	645,229	17.4	8.0	8.5
④ 経費	1,396,050	37.6	23.6	24.0
(うち委託料)	562,558	15.1	10.3	11.2
⑤ 研究研修費	15,255			
⑥ 資産減耗費	318			
(2) 医業外費用	384,091			
(うち支払利息)	238,891	6.4	3.0	3.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-624,898			
損益 純損益	-624,898			
累積欠損金	7,895,353			
経常収支比率	88.4		95.5	93.0
医業収支比率	74.5		88.1	85.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		13.7	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	29.3		15.8	15.8
他会計繰入金対総収益比率	22.9		14.2	14.0
実質収益対経常費用比率	68.1		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	10,689,591
1 固定資産	9,358,950
(1) 有形固定資産	9,356,871
(2) 無形固定資産	2,029
(3) 投資	50
2 流動資産	946,512
(1) 現金及び預金	281,725
(2) 未収金	637,236
(3) 貯蔵品	27,551
3 繰延勘定	384,129
負債合計	179,995
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	179,995
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	160,354
資本合計	10,509,596
1 資本金	17,467,725
(1) 自己資本金	5,892,460
(2) 借入資本金	11,575,265
2 剰余金	-6,958,129
(1) 資本剰余金	908,484
(2) 利益剰余金	-7,866,613
負債・資本合計	10,689,591
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	黒川地域行政事務組合
病院名	公立黒川病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,017 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ
診療科数	13	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	指定管理者(代行制)

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	110	73.9	72.5	71.9
療養	60	62.5	48.5	32.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	69.9	64.0	63.4
平均在院日数（一般病床のみ）		18.0	18.7	22.0

設立団体の状況	
人口 (人)	-
決算規模 (千円)	1,825,727
標準財政規模 (千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	89.0
修正医業収支金額 (千円)	2,010,849

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,798	218,138
資本勘定繰入	110,746	172,310
計	261,544	390,448

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	102.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,244,835			
1 経常収益	2,244,835			
(1) 医業収益	2,069,049			
① 入院収益	1,148,520			
② 外来収益	780,669			
診療収入計	1,929,189			
③ その他医業収益	139,860			
(うち他会計負担金)	58,200			
(2) 医業外収益	175,786			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	159,938			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,377,429			
2 経常費用	2,374,962			
(1) 医業費用	2,258,780			
① 職員給与費	20,697	1.0	55.7	58.3
② 材料費	-	-	25.4	20.4
(うち薬品費)	-	-	13.0	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	7.9
③ 減価償却費	122,412	5.9	8.0	8.0
④ 経費	2,111,515	102.1	23.6	29.6
(うち委託料)	2,087,792	100.9	10.3	12.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	4,156			
(2) 医業外費用	116,182			
(うち支払利息)	107,398	5.2	3.0	3.1
(3) 特別損失	2,467			
損益 経常損益	-130,127			
損益 純損益	-132,594			
累積欠損金	2,120,303			
経常収支比率	94.5		95.5	93.4
医業収支比率	91.6		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		13.7	14.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		15.8	16.5
他会計繰入金対総収益比率	9.7		14.2	14.7
実質収益対経常費用比率	85.3		82.4	80.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	4,974,316
1 固定資産	4,386,417
(1) 有形固定資産	4,386,417
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	531,275
(1) 現金及び預金	2,593
(2) 未収金	288,682
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	56,624
負債合計	190,729
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	190,729
(1) 一時借入金	143,000
(2) 未払金及び未払費用	47,729
資本合計	4,783,587
1 資本金	6,203,890
(1) 自己資本金	2,561,292
(2) 借入資本金	3,642,598
2 剰余金	-1,420,303
(1) 資本剰余金	700,000
(2) 利益剰余金	-2,120,303
負債・資本合計	4,974,316
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	加美郡保健医療福祉行政事務組合
病院名	公立加美病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	該当
建物面積	7,804 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	40	85.5	87.4	89.0
療養	50	82.7	82.3	83.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	83.9	84.6	85.7
平均在院日数（一般病床のみ）		17.4	21.6	20.1

設立団体の状況	
人口 (人)	-
決算規模 (千円)	471,229
標準財政規模 (千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	78.3
修正医業収支金額 (千円)	1,075,573

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,023	214,175
資本勘定繰入	68,446	104,060
計	239,469	318,235

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	86.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,291,981			
1 経常収益	1,291,981			
(1) 医業収益	1,115,573			
① 入院収益	557,143			
② 外来収益	451,137			
診療収入計	1,008,280			
③ その他医業収益	107,293			
(うち他会計負担金)	40,000			
(2) 医業外収益	176,408			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	174,175			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,450,712			
2 経常費用	1,450,712			
(1) 医業費用	1,373,009			
① 職員給与費	566,211	50.8	55.7	64.6
② 材料費	327,215	29.3	25.4	22.0
(うち薬品費)	269,449	24.2	13.0	15.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,714	5.0	11.7	6.0
③ 減価償却費	134,639	12.1	8.0	8.4
④ 経費	343,067	30.8	23.6	26.8
(うち委託料)	119,999	10.8	10.3	9.8
⑤ 研究研修費	1,226			
⑥ 資産減耗費	651			
(2) 医業外費用	77,703			
(うち支払利息)	51,664	4.6	3.0	3.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-158,731			
損益 純損益	-158,731			
累積欠損金	969,209			
経常収支比率	89.1		95.5	95.9
医業収支比率	81.3		88.1	81.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		13.7	20.2
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		15.8	25.2
他会計繰入金対総収益比率	16.6		14.2	20.5
実質収益対経常費用比率	74.3		82.4	76.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成 20 年度
資産合計	3,334,114
1 固定資産	3,043,128
(1) 有形固定資産	3,042,689
(2) 無形固定資産	439
(3) 投資	-
2 流動資産	290,986
(1) 現金及び預金	96,028
(2) 未収金	181,979
(3) 貯蔵品	12,979
3 繰延勘定	-
負債合計	91,556
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	91,556
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	91,556
資本合計	3,242,558
1 資本金	3,214,862
(1) 自己資本金	828,849
(2) 借入資本金	2,386,013
2 剰余金	27,696
(1) 資本剰余金	994,905
(2) 利益剰余金	-967,209
負債・資本合計	3,334,114
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況
(20 年度)

都道府県名	宮城県
市町村・組合名	大河原町外１市２町保健医療組合
病院名	みやぎ県南中核病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院
特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,364 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	19	看護配置	７：１
許可公営企業	-	経営形態	直営

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	20 年度	19 年度	18 年度
一般	300	78.8	74.8	74.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	78.8	74.8	74.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	14.9	14.8

設立団体の状況	
人口 (人)	-
決算規模 (千円)	1,182,644
標準財政規模 (千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	82.5
修正医業収支金額 (千円)	5,441,034

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	855,959	678,531
資本勘定繰入	333,991	464,657
計	1,189,950	1,143,188

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
20 年度	-	-
19 年度	-	-
18 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	118.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

損益計算書 (千円・%)

区分	平成 20 年度	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,226,100			
1 経常収益	6,224,006			
(1) 医業収益	5,857,873			
① 入院収益	3,949,384			
② 外来収益	1,277,471			
診療収入計	5,226,855			
③ その他医業収益	631,018			
(うち他会計負担金)	416,839			
(2) 医業外収益	366,133			
(うち国・都道府県補助金)	62,351			
(うち他会計補助・負担金)	261,692			
(3) 特別利益	2,094			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,962,779			
2 経常費用	6,962,779			
(1) 医業費用	6,593,443			
① 職員給与費	2,851,226	48.7	55.7	58.3
② 材料費	1,291,460	22.0	25.4	25.0
(うち薬品費)	655,800	11.2	13.0	12.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	635,660	10.9	11.7	11.9
③ 減価償却費	943,078	16.1	8.0	8.5
④ 経費	1,487,406	25.4	23.6	24.0
(うち委託料)	726,467	12.4	10.3	11.2
⑤ 研究研修費	19,210			
⑥ 資産減耗費	1,063			
(2) 医業外費用	369,336			
(うち支払利息)	251,478	4.3	3.0	3.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-738,773			
損益 純損益	-736,679			
累積欠損金	6,947,673			
経常収支比率	89.4		95.5	93.0
医業収支比率	88.8		88.1	85.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		13.7	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		15.8	15.8
他会計繰入金対総収益比率	10.9		14.2	14.0
実質収益対経常費用比率	79.6		82.4	80.3

貸借対照表 (千円・%)

区分	平成 20 年度
資産合計	11,692,650
1 固定資産	10,493,890
(1) 有形固定資産	10,493,890
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資	-
2 流動資産	1,198,760
(1) 現金及び預金	51,340
(2) 未収金	1,087,092
(3) 貯蔵品	60,328
3 繰延勘定	-
負債合計	983,421
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	983,421
(1) 一時借入金	500,000
(2) 未払金及び未払費用	483,384
資本合計	10,709,229
1 資本金	17,130,845
(1) 自己資本金	5,302,660
(2) 借入資本金	11,828,185
2 剰余金	-6,421,616
(1) 資本剰余金	526,057
(2) 利益剰余金	-6,947,673
負債・資本合計	11,692,650
不良債務	-
実質資金不足額	-

備考

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。